

ペテロ

第一

⑤

主を恐れ 主に従う道をこそ

ペテロの手紙第一 3章13～22節 迫害と弁明

Shikaoichurch.com

アウトライン

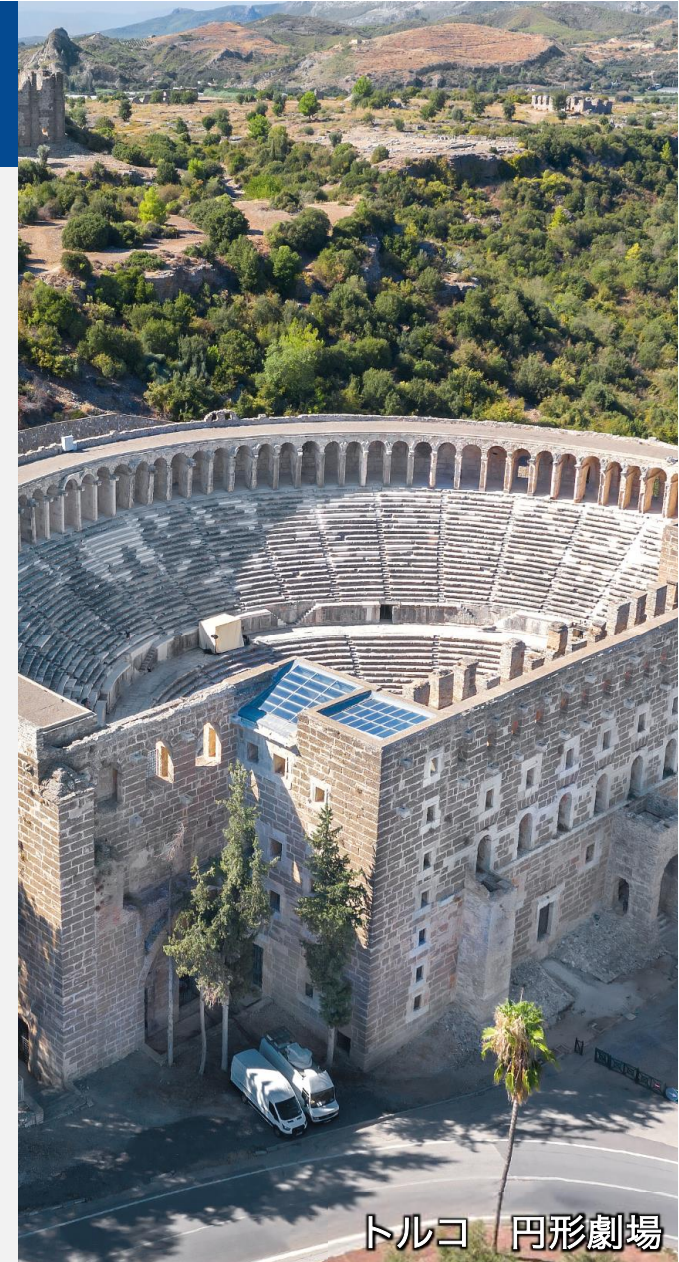
0. イントロダクション

I. キリスト者の迫害と弁明 3:13～18

II. 主への誓い・バプテスマ 3:19～22

III. まとめと適用

主を恐れ、主に従う道をこそ



ペテロの手紙第一とは？

- 著者 …使徒ペテロ
ユダヤ人の使徒(柄2:8)
- 宛先 …小アジア(トルコ)の
離散(ディアスポラ)の
メシアニック・ジュー
- 執筆時期・場所
…バビロン(5:13)、古来の離散の地
- おもな目的 …迫害に苦しむ
信者の励まし



ペテロとは？

- ガリラヤ湖の漁師(網元)。既婚。兄弟はアンデレ。
- 洗礼者ヨハネの弟子から、
→メシアの弟子 →フルタイムの弟子
- 12使徒。イエスの変貌を目撃。素直な信仰。挑戦と失敗、悔い改め。教会指導者として任命。
- 聖霊降臨後、福音宣教の先端を拓く。おもにユダヤ人伝道を担う(ガラ2:7)





I. キリスト者の迫害と弁明

ペテロの手紙第一3:13~18

トルコ 山間部

奨励 信仰者の歩みの原則 ペテロ3:13~14

もしあなたがたが良いことに対して熱心であるなら、だれがあなたがたに害を加えるでしょう。

たとえ義のために苦しむことがあっても、あなたがたは幸いです。人々の脅かしを恐れたり、おびえたりしてはいけません。

■ 信仰者の歩みの二つの原則

- ① 主が敵の手から守られる。
- ② 迫害や試練は避けがたいが、
主がゆるされた以上のことは起こらない。



トルコ 円形劇場

奨励 聖なる方にある希望 ペテロ3:15

むしろ、心の中でキリストを主とし、**聖なる方***としなさい。**あなたがたのうちにある希望***について説明を求める人には、だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。

*キリストを受け入れ、**聖とする**。心の**聖別**。

➔キリストと同居しえない罪の性質は、**聖霊**によって心の内から取り除かれていく。

***主イエスの初臨と再臨による希望**

➔求める人に説明できる備え(学び)は必須



トルコ 地中海岸

奨励 弁明する者の心 ペテロ3:16

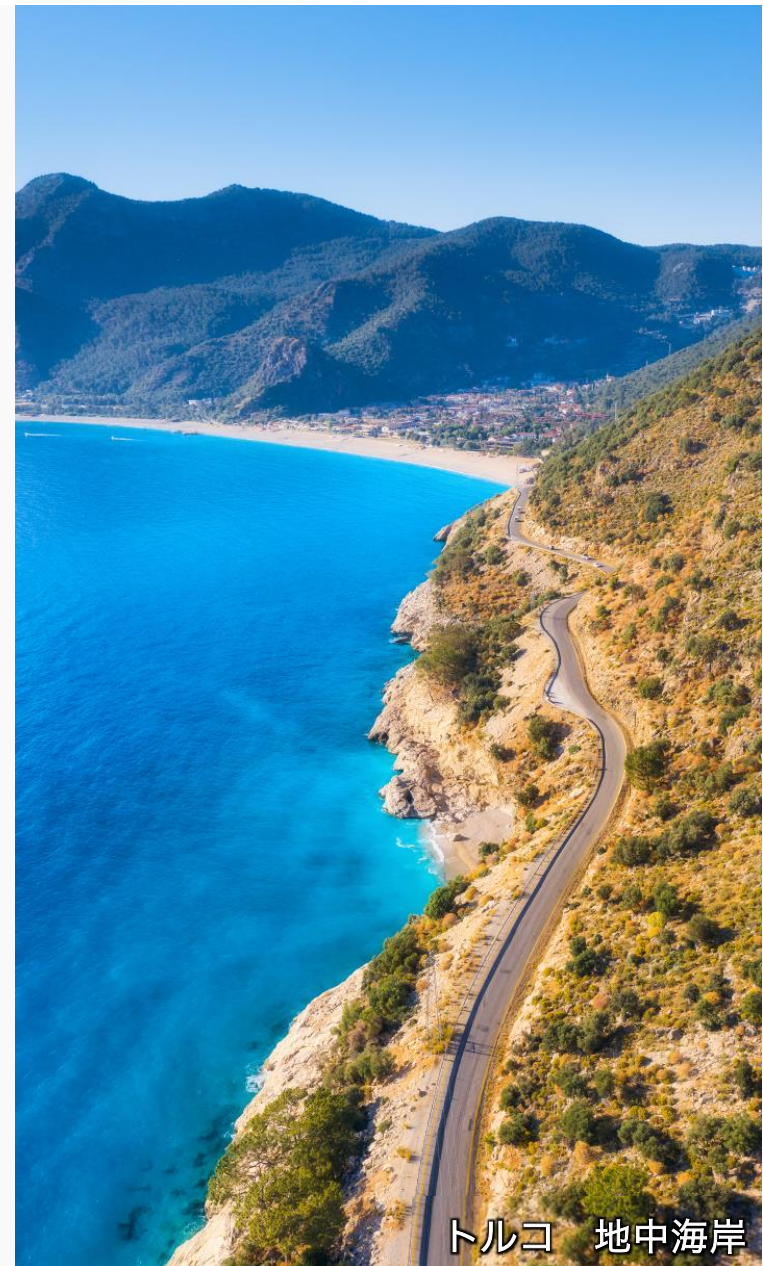
ただし、**柔和な心で、恐れつつ、健全な良心をもって***弁明しなさい。そうすれば、キリストにあるあなたがたの善良な生き方をののしっている人たちが、**あなたがたを悪く言ったことを恥じる***でしょう。

*聖書を告げる時、主への恐れと信頼が必須

*すなわち、主に対する認罪と回心の時

■ 罪人を救われるのは、主の御業。

➔ 謙遜に主に委ね、福音を告げ、
聖書から希望を告げていく。



トルコ 地中海岸

奨励 主のみこころ ペテロ3:17

神のみこころであるなら、悪を行って苦しみを受けるより、善を行って苦しみを受けるほうがよいのです。

「1 ペテ 2:20 罪を犯して打ちたたかれ、それを耐え忍んでも、何の誉れになるでしょう。しかし、善を行って苦しみを受け、それを耐え忍ぶなら、それは神の御前に喜ばれることです。」

■ いずれにせよ、苦しみは避けられないなら
主に従って苦しみを受けた方がいい。



基準とすべきは、自分の平安ではなく、主の御心

奨励 キリストの苦しみ ペテロ3:18

キリストも一度、罪のために苦しみを受けられました*。正しい方が正しくない者たちの身代わりになられたのです。それは、肉においては死に渡され、霊においては生かされて、あなたがたを神に導くためでした。

*キリストの受難が、信仰者の苦難の根拠。

■キリストは、完全な人として死なれた。

完全な神として死を打ち破り、復活された。



トルコ ぶどう畑



II. 主への誓い・バプテスマ

ペテロの手紙第一3：1～9

トルコ パムッカレ

奨励 メシアによる宣言 ペテロ3:19

その霊においてキリストは、捕らわれている霊たち*のところに行って宣言*されました。

- *陰府(シオール)のハデスにいる不信仰者
捕らわれている → 解放のすべはない
- *ここでの宣言は、救いではなく、裁き



トルコ 地中海岸

奨励 大洪水の時代 ペテロ3:20

かつてノアの時代に、箱舟が造られていた間、神が忍耐して待っておられたときに従わなかった霊たち*にです。その箱舟に入ったわずかの人たち、すなわち八人*は、水を通して救われました。

*大洪水で裁かれて死んだ人々の霊

➔十字架で死んだイエスが裁きを宣告

*ノアと家族の8人

■再臨のイエスが、大洪水で破壊された世界を回復される ➔千年王国



トルコ 地中海岸

奨励 バプテスマの型 ペテロ3:21

この水はまた、今あなたがたをイエス・キリストの復活を通して救うバプテスマの型なのです。バプテスマは肉の汚れを取り除くものではありません。それはむしろ、健全な良心が神に対して行う誓約です。

- 大洪水は、メシアのバプテスマの型(影)
 - ➔ 箱船は、メシアの救いを示す影
- 洗礼を受けて救われるのではない、
 - ➔ 信じた者が神への献身を神に誓う。



トルコ 地中海岸

洗礼・バプテスマとは？

■ 「洗礼(バプティゾー)」 → 「浸す」「沈める」

■ 洗礼 → キリストとの「一体化」

「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子と
しなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプ
テスマを授け、わたしがあなたがたに命じておい
た、すべてのことを守るように教えなさい。

マタイ8:19～20」

福音を信じた者は、主イエスの命令に従い、バプテスマを受ける



聖書が教える バプテスマ(洗礼)の原則

①水に沈む・浸される

➔古いあなたは、キリストと共に死んだ。
あなたは、キリストに染めあげられた。

②水から上がる

➔キリストと共に復活し、新しい命を生きている。

■洗礼は、神の前の誓約(1ペテロ3:21)

➔神に所有されたその身を、すべて神に献げる

永遠に神のものとされた私を すべて神に献げる誓いが、洗礼



奨励 主イエスの権威 ペテロ3:22

イエス・キリストは天に上り、神の右におられます。御使いたちも、もろもろの権威と権力も、この方に服従しているのです。

- すべての権威も権力も服従する主イエスに、信仰者は率先して、完全な服従を誓う。



トルコ アララテ山



Ⅲ. まとめと適用

主を恐れ、主に献げる道をこそ

トルコ・カッパドキア

Ⅰペテロ3:19は、セカンドチャンスの根拠？

- 「セカンドチャンス論」 → 死後も救いの機会があるという教理
- 「その霊においてキリストは、捕らわれている霊たちのところに行って宣言*されました。Ⅰペテ3:19」

*宣言 → 福音を伝えた、と解釈

「みことばを語られた(第三版)」の訳が誤解を生んだ?!

“ケリュソー”…単に、“告げる、宣言する、宣べる”の意味。

この語だけで、“福音を宣言する”とはならない。

Ⅰ ペテロ3:19は、メシアによる裁きの宣告

■ 大洪水の最大の要因は、神の子ら(墮天使・悪霊)が、人間の女と交配し、もはや人ではないネフィリムが誕生したこと。

→ 神が創造し、他と区別した、人間の種それ自体の破壊

■ 種を越えた交配 → 直接の神の裁きを招く最悪の罪

ソドムでは、人間が天使を犯そうとした(創世記19:5)

※ かるうじて滅びを免れたベニヤミンとの違い(士師19~20章)

■ 大洪水の大罪を犯した者の裁きが、メシアによって確定した？

主イエスが明言された、死後の裁きの大原則

■「金持ちとラザロの実例(ルカ16:19~31)」

…不信仰の金持ちは、よみへ。信仰者ラザロは、パラダイスへ。

■死後の世界の特徴

- ①越えられない厳格な境界 …生者と死者。信仰者と不信仰者
- ②逃れられない不信仰者への裁き
- ③言い訳の余地のない不信仰者

■永遠の運命を決するのは、**生きている間に主を信じたか否か。**

信じるべきことは、明確に示されている。➡**今の時代は福音**

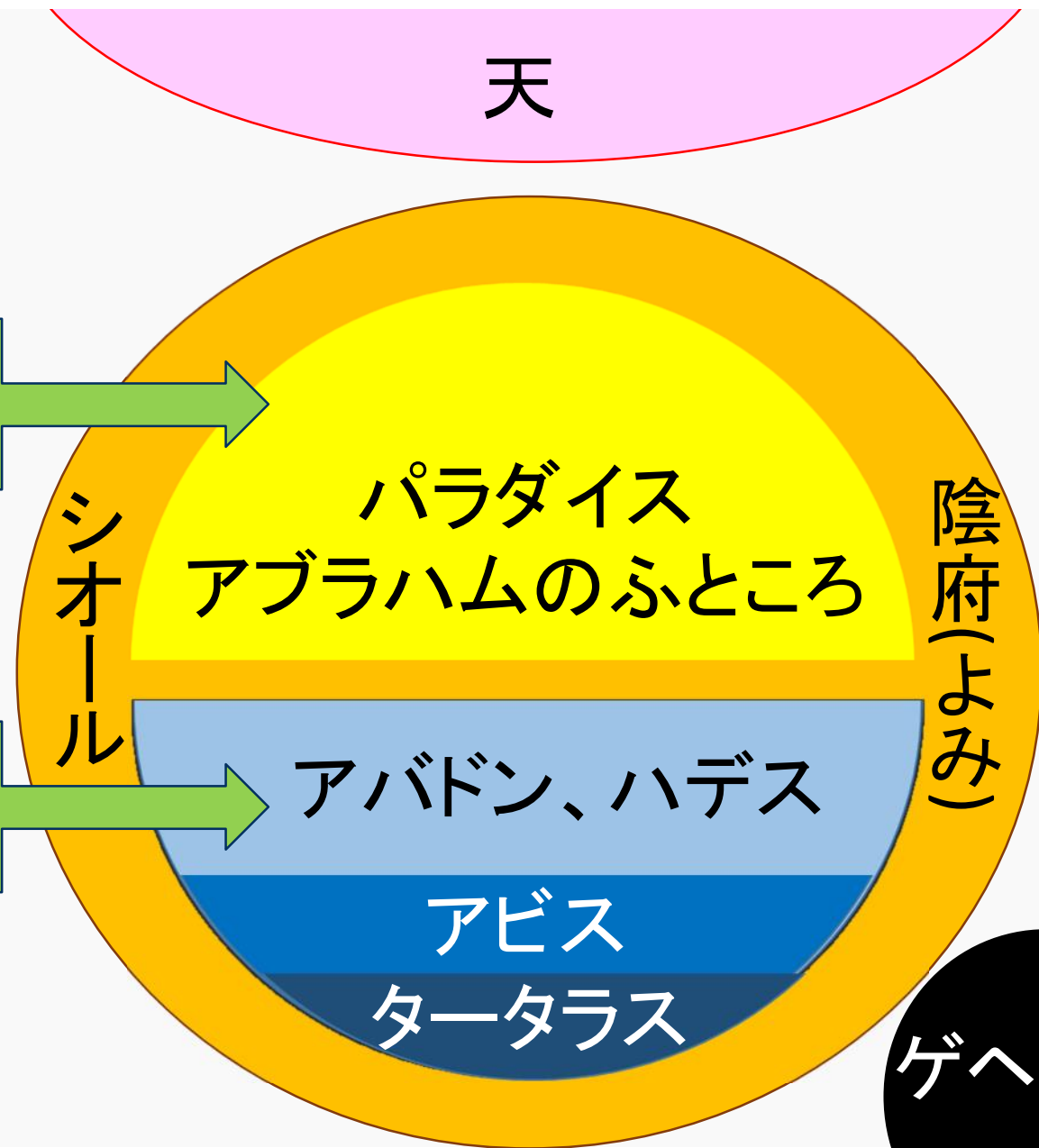
死後の世界

イエスの復活前

主を信じた人



主を信じなかった人



死後の世界

イエスの復活後

主を信じた人

パラダイス
アブラハムのふところ

天

主を信じなかった人

シオール、陰府(よみ)

アバドン、ハデス

アビス

タータラス

ゲヘナ

死後の世界

白い御座の裁きの後

主を信じた人

新天新地
天のエルサレム

主を信じなかった人

ゲヘナ
火の池

すべてを裁かれる 主をこそ恐れよ

- セカンドチャンスがあるなら、すべてが無意味。
信仰も、信仰ゆえの迫害も、主イエスの十字架すらも。
- 信仰者の試練は、キリストの受難、救いの御業のゆえ。
信仰者を救い、拒む者を裁く、主イエスの権威が宣言される。
- キリストの裁きの宣言は、大洪水の不信仰者にも下された。
すべての不信仰者に、キリストの裁きが下される時は来る。

すべての聖徒は、主を恐れ、ひれ伏した

「私は、あなたの足音を園の中で聞いたので、自分が裸であることを**恐れ**て、身を隠しています。創世記3:10」

「日が沈みかけたころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして、見よ、大いなる暗闇の**恐怖**が彼を襲った。創15:12」

「モーセは顔を隠した。神を仰ぎ見るのを**恐れた**からである。出3:6」

「これを見たザカリヤは取り乱し、**恐怖**に襲われた。ルカ1:12」

「ペテロは、何を言ったらよいのか分からなかったのである。彼らは**恐怖**に打たれていた。マルコ9:6」

罪人は、聖い神の前で、恐怖に打ち震えるほかない

罪人を救いへ導く、神への恐れ

「信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受けたときに、**恐れ**かしこんで家族の救いのために箱舟を造り、その信仰によって世を罪ありとし、信仰による義を受け継ぐ者となりました。
ヘブル 11:7」

「アブラハムの子孫である兄弟たち、ならびに、あなたがたのうちの**神を恐れる方々**。この救いのことばは、私たちに送られたのです。
使 13:26」

「キリストを**恐れて**、互いに従い合いなさい。エペソ5:21」

神への恐れ → 認罪 → 信仰による義

神を恐れる者は、神の国へ導き入れられる

「見よ。わたしは、【主】の**大いなる恐るべき日**が来る前に、預言者エリヤをあなたがたに遣わす。マライ4:5」

■**恐れ**を通して、イスラエルは民族的回心に導かれる。

「また、御座から声が出て、こう言った。『神のすべてのしもべたちよ、神を**恐れる**者たちよ、小さい者も大きい者も私たちの神を賛美せよ』黙示録 19:5」

■天上の礼拝は、神を**恐れる**者たちによる主への賛美

神を恐れる者は、世への恐れから解放され、遣わされる

■ | ペテロ3:14~16

「人々の脅かしを恐れたり、おびえたりしてはいけません。むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。

ただし、柔和な心で、恐れつつ、健全な良心をもって弁明しなさい。そうすれば、キリストにあるあなたがたの善良な生き方をののしっている人たちが、あなたがたを悪く言ったことを恥じるでしょう。」

★ 主を恐れ、主に献げる道をこそ ★

- ただ主を恐れ、主イエスに従い、遣わされよう。
主に委ね、世を恐れず、主の裁きをも告げていこう。
- 聖なるキリストの救いも裁きも、極めて厳粛で厳格だ。
恐れひれ伏す私たちを用いて、主は人を救いに導かれる。
- 永遠に神の所有とされた私を、主に献げ尽くしていこう。
主を恐れ、主に献げる道を歩む者に、喜びはわき上がる。

「^{てん}天の^{とう}お父さま。わたしは、あなたに^{そむ}背き、^{つみ}罪を^{かさ}重ねてきました。
^{ひび}日々^{おか}犯してしまう^{つみ}罪をも^{こくはく}告白します。この^{つみ}罪をゆるしてください。
わたしは、^{かみ}神の^こみ子イエス・キリストが、

① ^{つみ}わたしの^{あがな}罪を^{じゅうじか}贖うために^し十字架で死に、

② ^{はか}墓に^{ほうむ}葬られ、

③ ^{みっかめ}三日目に^{ふっかつ}復活したこと、^{しん}を信じます。

^{えいえん}永遠に、^{かんぜん}完全に、^{わたし}私は、^{しゅ}主の^{しよゆう}所有とされました。

^{ちか}バプテスマの^{とお}誓いの^{わたし}通り、^{しゅ}私は、^{ささ}すべてを主に^{ささ}献げます。

^{さば}すべてを^{けんい}裁く^も権威を持った^{しゅ}主を^{おそ}恐れ、^{したが}従います。

^{めぐ}恵みの^{ふくいん}福音を^{かかげ}掲げ、^{よろこ}キリストにある^{うち}喜びの^{わたし}内に、^{つか}私を^{つか}遣わしてください。

^{しゅ}主イエス・キリストのみ^な名によって^{いの}祈ります。　　「アーメン」